

入居企業紹介 その230

SICに入居されている企業様をご紹介します。

“フュージョンテクノロジーの社会実装に挑む!!”



【入居企業プロフィール】

株式会社MiRESSO さがみはらラボ
上席エンジニア 浜崎 浩(はまさき ひろし)

浜崎さんは鹿児島県曽於郡有明町(現 志布志市)出身で、現在は八王子市在住です。幼少の頃は海と山が近い、自然豊かな環境で砂遊びや虫取りをして遊んでいました。地元ならではの「砂浜マラソン」も今は懐かしい思い出です。種子島のロケット発射場が近いこともあってか、進学した九州大学理学部では地球惑星科学科で学び、ペンシルバニア州立大学で理学修士を取得しました。奥様は相模原市出身、娘さん(小学校2年生)と息子さん(1歳8カ月)の父親として、忙しい日々を過ごしています。八王子に住み始めてからは鹿児島で活動していた和太鼓を再開し、全国でも有数の団体に所属して、毎週練習に励んでいます。

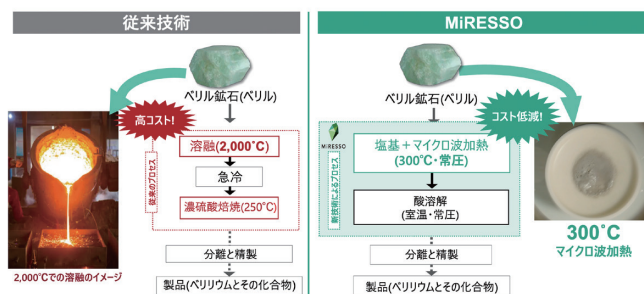
【MiRESSOでの挑戦へ】

大学院終了後は東京ガスに入社し、営業担当としてLNG(液化天然ガス)による燃焼転換支援や省エネ・CO₂削減支援に関する提案業務を行っていました。大学・大学院で学んだことを活かしつつ、海外での仕事も充実していた頃、上司から「浜崎さんの知見や経験をもっと活かす道もあるのでは?」と声をかけられました。それまでサイエンス系のフィールドに身を置いていたことを振り返り、ビジネススクールに通って、企業フィロソフィーやリーダーシップなどを学びました。MBAを取得後、VC(ベンチャーキャピタル)に転職し、イノベーション創出に挑戦するテック系のスタートアップやアカデミアの支援に従事しました。ファイナンスだけでなく、組織構築などの経営戦略などの支援も行っていた折、民間事業者としてフュージョンエネルギー(核融合発電)関連ビジネスへの挑戦を始めたMiRESSO社の中道社長と再会しました。VCでの経験も積んだタイミングで、旧知であった中道社長からの熱烈な再オファーを受け、MiRESSO社への参画を決意しました。

【MiRESSOの事業内容】

MiRESSO社は国立研究所の一つである量子科学技術研究開発機構(QST)発のスタートアップで、フュージョンエネルギーにおいて中核材料の一つである「ベリリウム(Be)」の分離・精製を行っています。ベリリウムは、アクアマリンやエメラルドと同じ鉱物種である「ベリル(緑柱石)」から抽出可能な元素です。従来技術では溶解工程で高温処理が必要ですが、MiRESSO社はマイクロ波を用いた低温での溶解技術確立し、ベリリウムの低廉かつ安定した供給に貢献します。直近ではパイロットプラント(青森県八戸市にて2027年に稼働開始予定)の建設に向けて大型の資金調達も行いました。また、この溶解技術は蓄電用途で広く使用されるリチウムの分離・精製にも応用可能で、世界的に需要が高まるリチウムの供給における地理的な偏在という課題の解決に挑みます。2025年度のNEDO先導研究プログラムにも採択され、東京大学と共同で行うリチウム分離・回収技術の研究開発を進めるため、SICに入居することとなりました。

溶解プロセスにおける技術の比較



【これからの目標】

現在は研究開発のための環境を整えている段階ですが、ベリリウムに加えてリチウムについても低コスト・省エネルギーでの精製技術の実証を進め、将来的な社会実装を目指しています。本研究を通じて浜崎さん自身がPh.D.(博士号)を取得することも重要なミッションの一つです。MiRESSO社はエネルギーイノベーションのための体制が今まさに整ったところで、今後はテクノロジーの実証と大量生産に向けたスケールアップを進め、事業拡大に向けて着実に取り組んでいきます。

株式会社MiRESSO さがみはらラボ



SIC-1 Startup Lab.1203号室

(本社: 青森県三沢市)

<https://miresso.co.jp/>

※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。

入居企業トピックス

9月の新聞掲載記事紹介(9月26日時点)

メディアに紹介された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。
またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただけると幸いです。

- | | |
|-------|--|
| 8月28日 | 株式会社DONKEY 株式会社キャロットシステムズ
日刊工業新聞
ートライアル発注14社14製品認定ー |
| 9月1日 | 株式会社DONKEY 株式会社キャロットシステムズ
相模経済新聞
ー14製品を試験的導入ー |
| 9月12日 | 株式会社F-Design かながわ経済新聞
ー省人化・省力化提案事業を本格化ー |
| 9月12日 | 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
ー知らなかったでは済まされない!〜中小企業経営者が
今から備えるべき「中小受託取引適正化法」〜 |

施設からのお知らせ

全館停電のお知らせ

建物電気設備(キュービクル)の法定年次点検実施に伴い、停電を予定しています。

SIC-1・SIC-2 令和7年11月8日(土)

作業時間中は停電となります。前日までに各部屋のサーバー等電源への停電対応をお願いします。
詳細は別途ご案内します。

賃料等改定に伴う利用料変更のお知らせ

令和8年1月より、会議室利用料が以下のとおり変更となります。

場所	現在利用料	新利用料
SIC-2 会議室 A	300 (円/0.5h)	400 (円/0.5h)
SIC-1 小会議室・Fab10 (専有)	150 (円/0.5h)	200 (円/0.5h)
SIC-2 会議室 B・C・D		
SIC-3 会議室		
SIC-2 応接室	100 (円/0.5h)	150 (円/0.5h)
SIC-3 多目的室(食堂)	1,000 (円/h)	600 (円/0.5h)
会議室利用料(泊)	1,000 (円/泊)	1,200 (円/泊)

※このほか、SIC-1・SIC-3 月極駐車場の料金も変更されます。契約者の方には別途ご連絡いたします。



SIC空室情報

(令和7年10月1日現在)
※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

	部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 Startup Lab.	○スモールオフィスA(23.6㎡)	1	97,680円
	○スモールオフィスB(17.3㎡)	2	79,640円
	○スモールドライラボ(17.3㎡)	2*	79,640円

*11月より入居可能(間仕切り壁なし)
最新の情報はHPをご確認ください。



The HINT70・71 SICミニセミナー

知りたかった!“生成AI活用術” ～業務改善につながる、「基礎」と「実践」～

本セミナーの基礎編では、ChatGPTなどの生成AIを活用した業務改善の具体的なユースケースの紹介や、販売分析・議事録作成・FAQ生成など、実務に直結する活用方法を学びます。実践編ではワークショップを行い、AI活用への理解を深めていきます。

【日 時】<基礎編>第70回11月14日(金)15:00-17:00
<実践編>第71回12月4日(木)15:00-17:00
※実践編のみ参加希望の方は片山までご相談ください。

【会 場】SIC-2 会議室A
【定 員】先着12名(各回とも)
【参加費】無料
【講 師】小川 直樹 氏(一般社団法人首都圏産業活性化協会
中小企業診断士/ITコーディネータ)

【詳細】



【お問い合わせ】片山(内線:1001/2028)

MRO STOCKER (置き工具販売)を導入しました!

MRO STOCKERは登録された方の利用状況に合わせて在庫の補充・商品の変更を行います。詳しい利用方法については、投函されたお知らせをご確認、または担当者(大谷・稲垣)へご連絡ください。



・急場のお助け売店終了のお知らせ

MRO STOCKER導入に伴い、急場のお助け売店を終了いたします。長らくのご愛顧ありがとうございました。

MRO STOCKERは利用者のリクエストに基づき、文房具も在庫にできますので、ぜひご活用ください!

編集後記

今年はナウマンゾウの名付け親、ナウマン博士来日150年にあたります。博士は日本の活火山や岩石、地層など地質的特徴を世界へ紹介しました。浜崎さんは日本に眠る資源を学ぶべく進学先を選んだそうです。日本で生産量の多いヨウ素がペロブスカイトに使われるように、眠った資源を活かすには、地質学は欠かせません。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp